謹啓

祥のこととお愛び申し上げます。 やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。皆様には益々で清

さて私こと

閣議を経て四月二十九日付けで春の叙勲で瑞寶雙光章を受章す ることと成りました。早速で心温まるご祝意、祝電、メッセージ、 のこも一だお祝い出を頂戴致し、誠に有難く御礼申し上げます。 今和元年春の褒章の藍綬褒章に続き、今和七年四月二十二日の

記および勲章の伝達を拝受いたしました。 お陰をもちまして、今和七年五月十二日、村上総務大臣より熱

謁)を賜る栄に浴し、陛下よりは、厳粛なる御言葉の中にも清新なる 続いて皇居に参内し、宮殿春秋の間において、天皇陛 心を感じ深く感銘を受けました。 下に謁

ご指名していただいた方々のお陰です。 詳細は別紙) 会に来て頂 これは偏に、多くの相談窓口のある中で、わざわざわたく いた方 々や講演講習研修会等の開催の折には講師 の相談 として

ど支援で協力のほど何卆よろしくお願い申し上げます。 れまで以上に展開していこうと思っておりますので、これからもご指導 受章を機に、さらに行政相談活動並びに人権啓発相談活動をこ 白

勲記・勲章伝達式 (東京プリンスホテル 鳳凰の間) 皇居の春秋の間にて天皇陛下に拝謁 令和7年春の叙勲 勲章 伝達式 総務省 総務省

有家 町小川三四の二長崎県南島原市

※勲記

皇居において璽をおさせるに端寶雙光章を授与する日本国天皇は、木村優

天皇陛下のお言葉】

会、また人びとのために尽くしてこられたことに対し感謝致します この度の受章 心からお祝い致します。長年それぞれの務めに励まれ、国や社

願 どうかられぐれも、体を大切にされ、今後とも、お元気に過ごされますよう ております。

刎紙

者的な視点)にしてあげることに努めています。 ら問題を切り離してあげて、問題と距離を置き、第三者の立場 てしまい、問題に問題を重ねてしまいがちです。そこで私は、相談者か これは偏にご相談された一人一人のお陰様の積み重ねの結果です。 人は、問題や悩みが生じたとき、自分だけでは思案が堂々めぐりし 傍観

前に戻れる手伝いをするようにしています。 えている自分を見つめることを繰り返しながら問題や悩みが起きた以 いわゆる、もう一人の自分を作る作業をしてあげて、問題や悩みを抱

事例を紹介し、人権では、人権侵害を受けないよう日頃取るべき行動 ず一定数で推移してきました。 も視点を変えた行動によって抑止に繋げることのお話ししてきました。 切お断りしないで全て訪問してきました。お陰様で相談件数は減少せ 行政では、社会に出たとき社会の仕組みで戸惑わないための具体的 コロナ感染拡大の中でも相談会を開催し、講演研修等の要請も一

た。それは「You are the last hope. だ。)」という言葉です。 心の叫びをそれぞれ場面が違っていましたが、これまで三度聞きまし 人生の瀬戸際に、一筋の光望砂が差し込み、その光に向かて放 あなたは私の最後の希望光)

応しています。無料だからこそ限りなく出来る楽しみや喜びもたくさん こそ、相談される方のきびしい評価がなされるものと、常日頃、考え対 最後に、我々の活動は、ボランティアですが、ボランティアであるから 相利35世3 木村 優仁 委員 あります。そして、あなたに相談して良 い、これからも地域と共に歩き続けよう かた。」を聞きたくて相談者に寄り添





と思っております。

- 知らないことはきく。 まず一歩を踏み出す。三気 聽く勇気 出来ないことは周りに頼る。次には 頼る男気 踏み出す勇気
- ◇相談会では帰り際に一個に困ってとないですか」と聞きます。 ◇講演や授業の終わりに、声なき声を聴け」ではないですが、質問や
- 意見を聴くために、必ずアンケートを取っています

| 「ミこは、丁寧に対応し||高等学校の校長に就任。||内高校の校長を厚付 連絡さ 小学校から高等女学校 せますと伝え、 の豊増大吉郎 母との出会 どうして周り 対応し まず して 相談活動を大変喜んで手伝っして名前と電話番号を聞いて。母は、私が海外などで不在 母は、し 高等小学校二 長崎県立島原中学校 の人たちが二歳上な した。 その後は、 一学年を経ず) か疑問 古瀬先生 てく おの時 に思 は、 の校 て必ず帰宅 ました。 要請 って るず事で島原中央 電話があった 要請で島原中央 いたそうで び入学

りに参加したり五紙を読みメモした。 は初めの頃は、 桃上の蟻」 努力の違い」 真実は知の作成をはじめ、さらには出前教室等での講演の際になられていたが、で楽的ないがある。 がはないもの。」など母の知識を記述していたが、授業やまないもの。」など母の知識を記述していたが、授業やまないもの作成をはじめ、さらには出前教室等での講演の際にない。 は、メモ帳・ペン・カメラを常に持ち歩き記録】おいる。 真実は解釈を拒絶 授業や講演講習会にも の際にも十分に生きた。 な相 おか げれ 談活 で、 動 国内 の 冊 て動 子な 外 \mathcal{O} 長 تلح

国保し ら助けて貰った。新商品開発でマスコミ等 した。多くの賞をいただき行幸行啓産品やロー \equiv 市の方、マスコミ人、料理研究家、著名人、芸能したお陰で画期的に相談件数が増加した。また麺島原手延そうめんとの出会い】地域に実情にある加したり五紙を読みメモした。 地域に実情にあわ の出演がふえて知名度がア - マ教皇にも繋が 芸能人と繋がり各方面 \mathcal{O} 開発などを通じて せ て相談会を夜 つて った。 ッ面プか

報道媒体に出演)原新聞・毎日新聞 まわりテレビ・FM島原 のテ 四 レビNHK・NBC ·毎日新聞 マスコミの活用】まず、 西日本新聞 · K T N · N I B ·日経新聞 ·食糧新聞 ·読売旅! めざましテレビに出演・福岡や佐賀や熊本 行 · N ・るるぶ CC・かぼちゃテレ •朝日新聞 ·週間 朝日 •長崎新聞 あらゆる F · ひ 島

ら巡り」などの事業多くを立ち上げた。 分野と繋がり緊急雇用や全国展開事業など話が舞 り情報化を先取りして導入。 パソコンとインターネットと 動かなくても世界 の出会い 九 い込み のことが手に取れた。 一店逸品 年 ... く 各

強 したことで、 現職の頃、 日々の相談活動 定期的に中小企業大学校に入校』して企業経営全般を勉 に生きている。

繋が 議委員会 ンブ 专 ŋ ズ (会 委員長)や世界のオンブズマンの兼任で、見識が各種委員の兼任にて知識が広がる】人権擁護委員や個 ŧ した。 マンでは国際学会での や世界のオンブズマン 出会いもあ り、 活動実践する世界 見識が広が [人情 ŋ 報保護審 \mathcal{O} 人たと 特に

★役職 がな い女性 でも意見をは

が持ち上が転職を繰り 業お 手伝 や地方公務員 を繰り返したが、 可愛がられて助けてもらった。 つたが、気 てきました。 ラ、 ・教職員 養成講師 何故か中止に成り定年退職まで、 叉はグ ·団体·NPO法人·福祉施設 けてもらった。三ツ目の勤務先で、何度も異動行く先々に上司に意見を言う年配の女性がいい見をはっきり言う人たちとの出会い 0 ・教育委員会・高齢者及び公的委員組織等から依 また、人権教育の研修)では、小中高・会社企大学教授八人を含む)として全国委員の活動の ご案内) ンズ で読 み取りご訪問 ついては、 一人異動していない。 利用者 ださ の Q R I • 職員) いた。 の話









「木村優仁」で検索 **⇒「基本」(C)** 4段目 てご訪問下さい。 ⇒「Facebook」(木村優仁) ⇒ facebook の「自己紹介」の下のアドレスを (C)



- 昭和50年 の作曲部 日本メロディ詩作人会議 議長
- 昭和53年 商社を退社しクラリオングループ総本社の販売促進部 九州地区営業統括本部 ·九州陸上無線協会設立初代理事
- 工業統計調查員
- 有家町保育園保護者会連絡協議会 会長 五保育園
- 環境推進員 有家町環境美化推進員 有家町保健環境推進員
- ンテック21創造開発会議事務局長 ●有家町技おこしグループ事務局長
- 有家町商工物産振興会設立事務局長 10年間)
- 新製品開発ア イザー
- アンデス生物食文化研究所 長寿食材と食)
- 南島原市個人情報審議会委員長 17年間)
- 長崎ひょうたん栽培研究所 37年目)
- 長崎ジャンボニンニク栽培研究所 37年目
- NPO法人 障害者自立支援センター」 顧問
- NPO法人 障害者就労支援セン 相談役
- ンター」
- 一般社団法人しんらい長崎 理事
- 長崎まるごと物産館代表 木村農園
- 2001年 総務大臣委嘱 総務省 行政相談委員
- 《19年 日本オンブズ マン学会 学会員
- 25年 法務省 学校におけるパワハラとその対応人権擁護委員 人権講演スタート
- コレジョホー ル
- 29年 長崎行政相談委員協議会 会長
- 30年 人権擁護委員協議会 会長
- 平成 30年 ,県人権擁護委員連合会
- 令和 元年 地域リーダー養成講師に就任 一大学教授8名含む)連合副会長
- 令和 **5**年 九州行政相談委員連合協議会連合会長
- 令和 **5**年 公益社団法人 全国行政相談連合協議 会 役員
- 日本オンブズ 学会員

◇ International public Ombudsman 国際オンブズ マン)

★所属学会 国内) :日本オンブズマン学会 本部:東京行政管理研究センター)

JOS) Japanese **Association For Ombudsman Studies**

:国際オンブズ マン協会 :オーストリア・ウィー

IOI) International Ombudsman Institute

:アジアオンブズ マン協会 :パキスタン ・イスラマバ

AOA) Asian Ombudsman Association Islamabad **Pakistan**

▼総務庁統計局長 ★長崎県知事 長﨑行政評価事務所長

理大臣 に拝謁 通安全協会長 **曾区行政評価局長** ×創業支援大会 地方自治功労) ★法務大臣 お言葉を賜る。 ★総務大臣 中小企業庁 ★全国行政相談委員連合協議会長 ★藍綬褒章受章 ★全国人権擁護委員連合会長 の叙勲瑞宝双光章 ★長崎県警察本部長 ·中小企業大学入校) 中小企業大学学長 否田総務大臣より伝達)皇居豊明殿に 皇居 ★長崎県交通安全協会長賞 ★法務省人権擁護局長 ★南島原警察署長 ★南島原市交 にて天皇陛下に拝 て天皇陛下 ★内閣総 ★南島原

他に13面

